

東日本大震災による

診療体制への影響

社会医療法人 ジャパンメディカルアライアンス 理事長 鄭義弘

この度の東日本大震災に
おいてお亡くなりになられ
た方々に深い哀悼の意を表
しますとともに、不自由な
生活を強いられている被災
者の方々には衷心よりお見
舞いを申し上げます。また
被災地にご縁のある方々の

ご心配も如何ばかりかとお
察し申し上げます。

現段階で弊法人各施設・
医療機器の大きな被害はな
く、施設利用の安全性も確
認がとれております。しか
しエネルギー確保の観点か
ら3月14日から始まりまし
た計画停電の影響により、
診療活動には重大な支障が
生じており、地域の皆様には
大変なご迷惑とご心配をお
かけしまして深くお詫び
申し上げます。

実数で延べ外来患者数38万
7915名、延べ救急患者
受入数1万6800名(内、
救急車搬送4580件)、手
術件数4620件、透析施
行件数1万6560件とい
う、地域の基幹医療施設と
しての役割を果たすべく、
優先度の高い患者さんの診
療を最優先し、一部では早
朝や深夜への時間の振り分
けなどを行い可能な限り診
療を継続して参りました。

ただし4月に入り暖房需
要の低下から停電が実施さ
れない日も多くなってきた
ことから、ほぼ通常の診療
体制に戻りつつあります。
今後電力需要次第で計画停
電が実行された際には、停
電時間帯の診療内容にある
程度の制約が生じる場合が
ありますが、そのような状
況でもできる範囲で最大限
診療は実施いたしますので
何卒ご理解とご協力をお願
い申し上げます。尚、救急
診療は停電にかかわらず、
原則として応需いたします
ので宜しくお願い申しあげ
ます。



このような条件下であつ
ても、これまでの年間診療

力も頂きながら、停電回避
に向けた各方面への働きか
ます。

同時に市や医師会のご協
働も頂きながら、停電回避
に向けた各方面への働きか
ます。

同時にも繰り返し行っておりま
すが、今後も長期にわたり
計画停電実行による影響は
避けられない状況です。

M JAPAN MEDICAL ALLIANCE
社会医療法人 ジャパンメディカルアライアンス

コールセンター(予約専用) ☎046(234)6529
(平日 8:30~17:00/土 8:30~12:00) <http://www.jinai.jp>

- ◆海老名総合病院 ◆海老名メディカルプラザ
- ◆海老名メディカルサポートセンター ◆介護老人保健施設アゼリア



海老名駅から無料シャトルバス運行
海老名駅西口出て右側に停留所あります